

マーニャ 屈辱の 踊り



成人向
コミック

CRIMSON COMICS

勇者とともに
旅を続けていたマーニャは
モンバーバラに
立ち寄っていた

久しぶりに再会した
劇場の支配人の
強い要望で
一夜限りだけステージに
あがることになった

マーニャちゃん
サイコー！

じゃあね
みんな！

また
来るからね！

今日も
最高だったよ！





マーニャ
屈辱の踊り

前編

作 / クリムゾン

は
今日は
呑みすぎちゃった

早く宿に帰って
寝よ…っと

マリーニヤちゃんは
酔っ払ってる

しかも
まわりには
誰もいない

今がチャンス！







.....!



やっ!

何なの?

はなして
よっ!

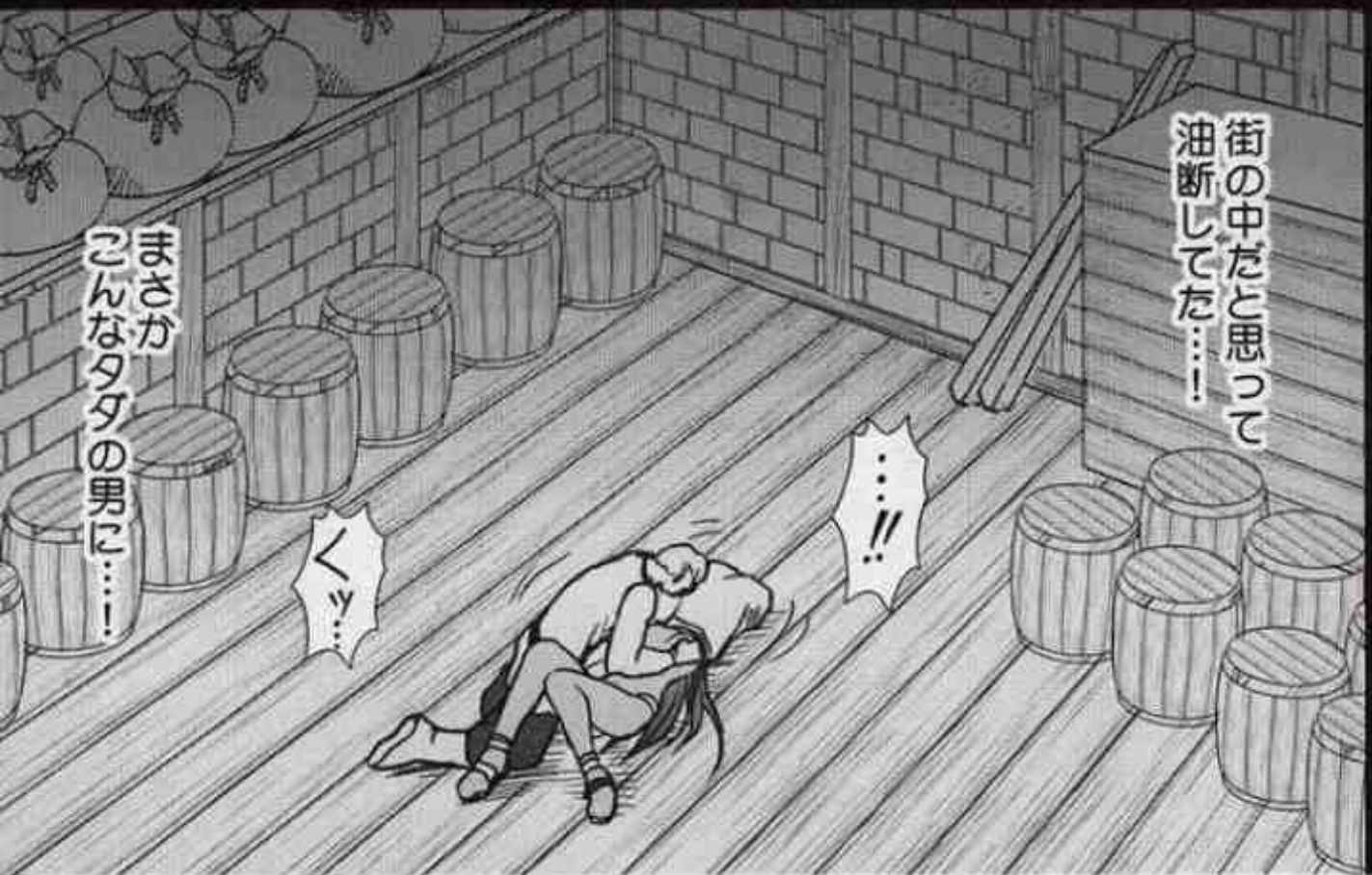


きやっ!



ククク...
これで...

二人きりに
なれたね



街の中だと思って
油断してた...!

まさか
こんなタタの男に...!

ねえ
オッパイ
見ちゃっていい？

だ…ダメよ！

何を
勝手なこと…！

アイッ

あつ！

やめてっ！

見るなっ！

これが
マーニヤちゃんの
オッパイか…

いつも
見えそうで
見えなかったモノが
ついに…オレの手に…！



ああ
やっばり
マーニヤちゃんの
オッパイは
柔らかいね



いっつも
踊ってるときに
揺れてるのを見てて

いつか
こうしたいと
思っていたんだ

くっ!!
呑みすぎたせいで
力が入らない...!!

んッ!
ちゅっ
ちゅっ

それに
酸欠で！

意識が
朦朧としてきて...



タメツ...

!!

ろろろ

このままじゃ
このヘンタイの
思い通りだ...!!

んっ！





ニユル



フフフ...

マーニヤちゃんに
プレゼントが
あるんだ

.....!
!?



いやっ！

さっ！

アッ！

何を
塗ってるの!?

ちよっつ……

くっ……

ん!!

ほくら
乳首が
立ってきた
立ってきた

……ッ!!

フィルフィル

フィルフィル

んんん……
何なの……

ねえ
どう?

気持ちいい?

ぜ……
全然
気持ちよくなんかッ!

あ

あ

フィルフィル



やっぱり
反応がまじまじと
違うね

そんなに
気持ちいいんだ

もっぴいっぴい風で
責めて欲しいって
リクエストがあったら
言つてよ
マーニヤちゃん

マーニヤちゃんを
気持ちよくするためなら
何でも
してあげよう

ぽ
ぽ

ちゅっ

ひっひっ

ぐわ

んっ

んっ...

ぐわ



ほらほら
そんなに
暴れない
暴れない

.....!



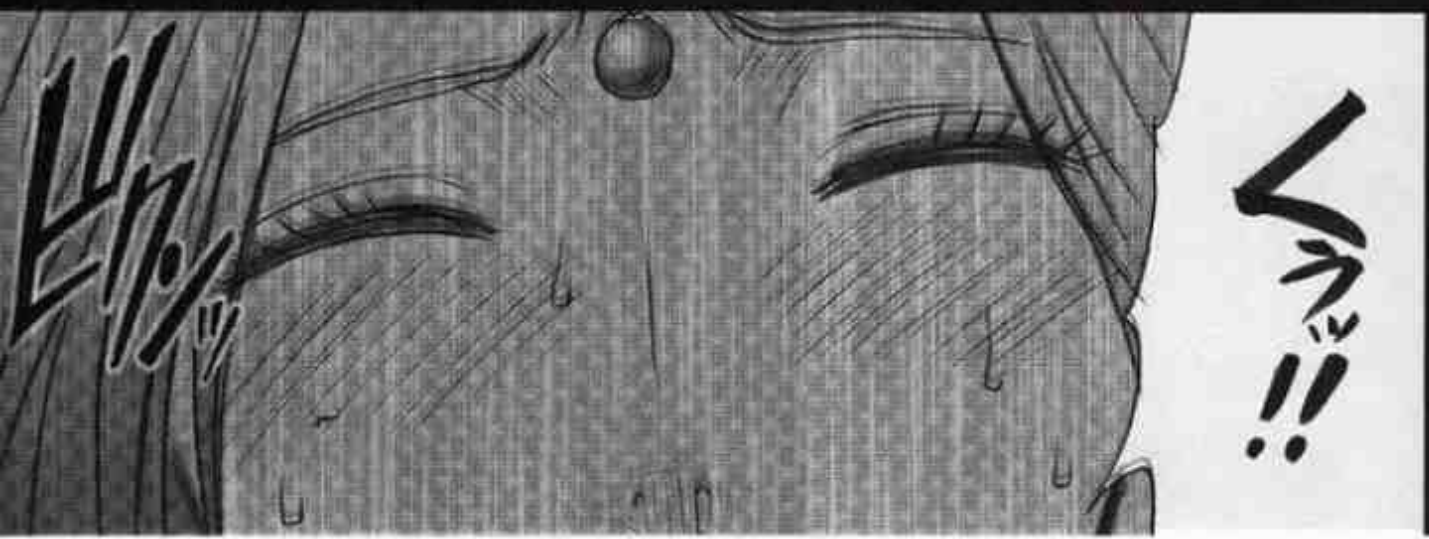
ふ...ふざけんじゃ
ないわよ!

さつさと
どきなさい...
よッ...んん!



そんなに
暴れると
息が上がっちゃうよ

フッフ...



クッ!!

ゴメンね
マーニヤちゃん
馬乗りになって…

ん!!

くわッ!!

マーニヤちゃんが
あんまり
暴れるから
いけないんだよ

痛かったら
言ってね

でも今は

痛いよりも
気持ちイイほうが
上なのかな?

ズルッ

はあ!!

ズルッ



あんまり
激しく呼吸しすぎて
酸欠になっても
知らないよ

ほーら：
やっぱり
息が上がって
きちゃったね

ぽろ

ぽろ

はぁ

ん

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ



頭がポーツとしてきて
思考力が...

イクミン...

まじ...ダメ...

ちゅっ

ちゅっ

はぁ

ちゅっ



ウツウツ

ちゅっ
ちゅっ

ウツウツ
ウツウツ

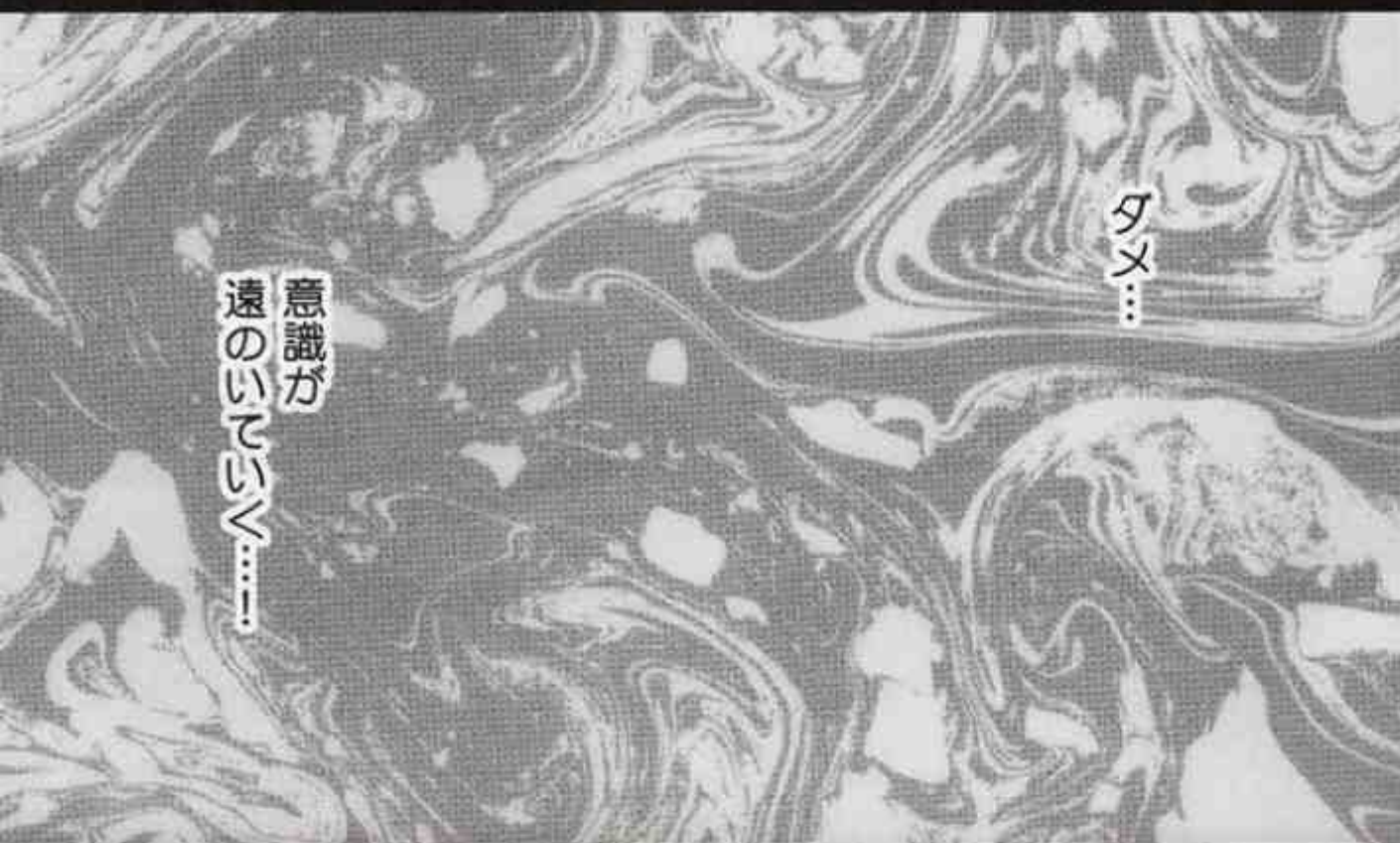
あああッ!
あああ

ウツウツ



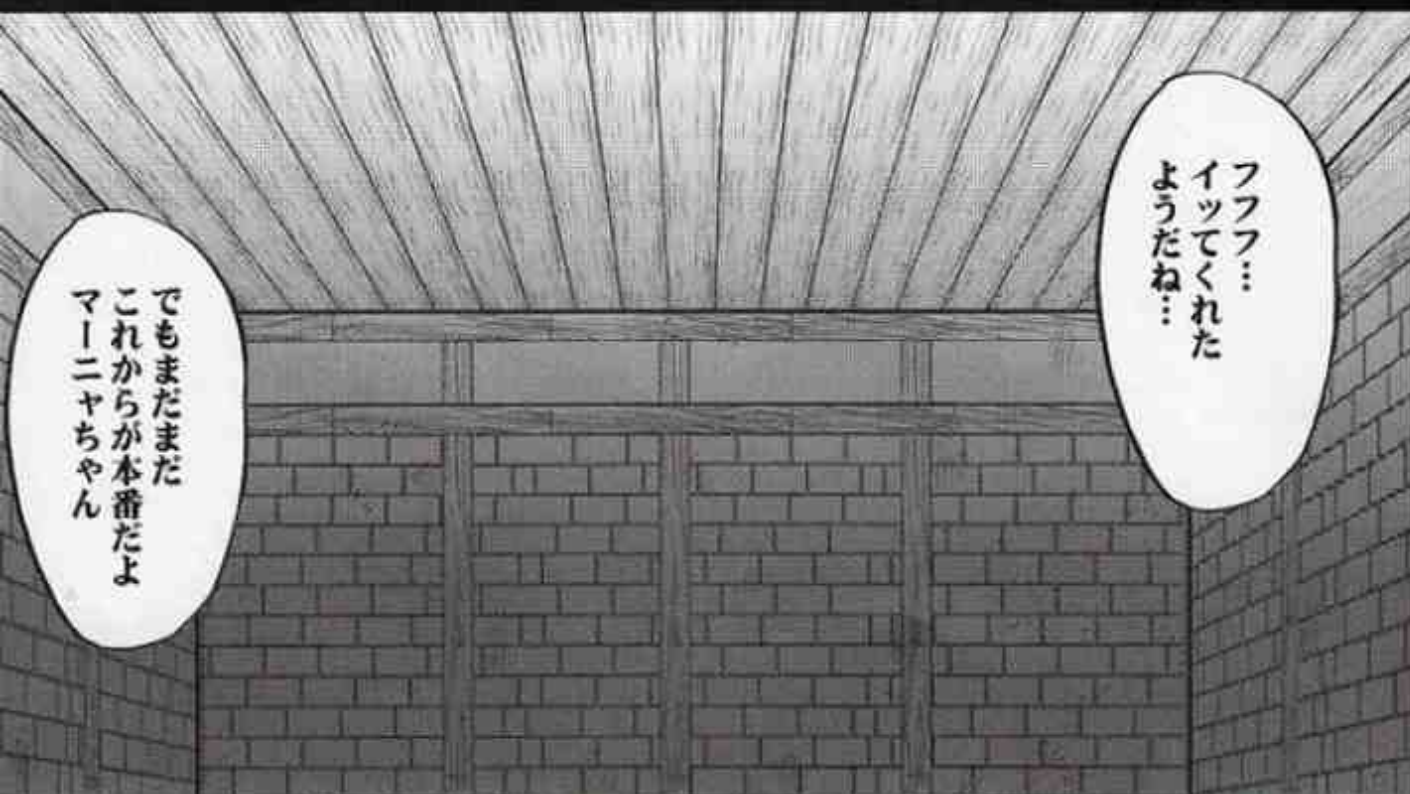
うるうる

…ッ!!



ダメ…

意識が
遠のいてく…!!



フフフ…
イッてくれた
ようだね…

でもまだまだ
これからが本番だよ
マーニヤちゃん

ん
ッ!

く
ッ……

ん
ッ!

ん
ッ……

それからマーニャは
密閉された袋の中で
遠のく意識と戦いながら

男の執拗な
乳房責めに耐え続けた

ん
ん

ん
ん

何度も意識を
失いそうになっては
乳首から来る
鋭い快感に意識を
引き戻される……

顔を見せない
卑怯な陵辱者に
いいように翻弄され
マーニャの体力と精神力は
徐々に削られていった

ん
ん

ん
ん

そして
抵抗し続けること
2時間……

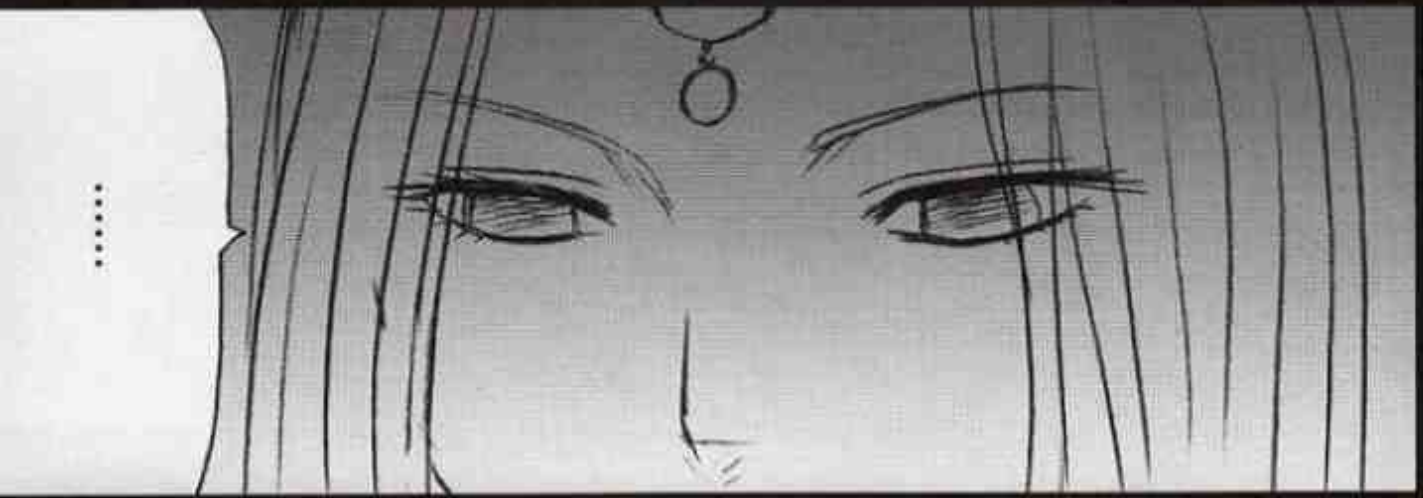
5度目の絶頂で
ついにマーニャは
意識を失った……

んんんんん!!

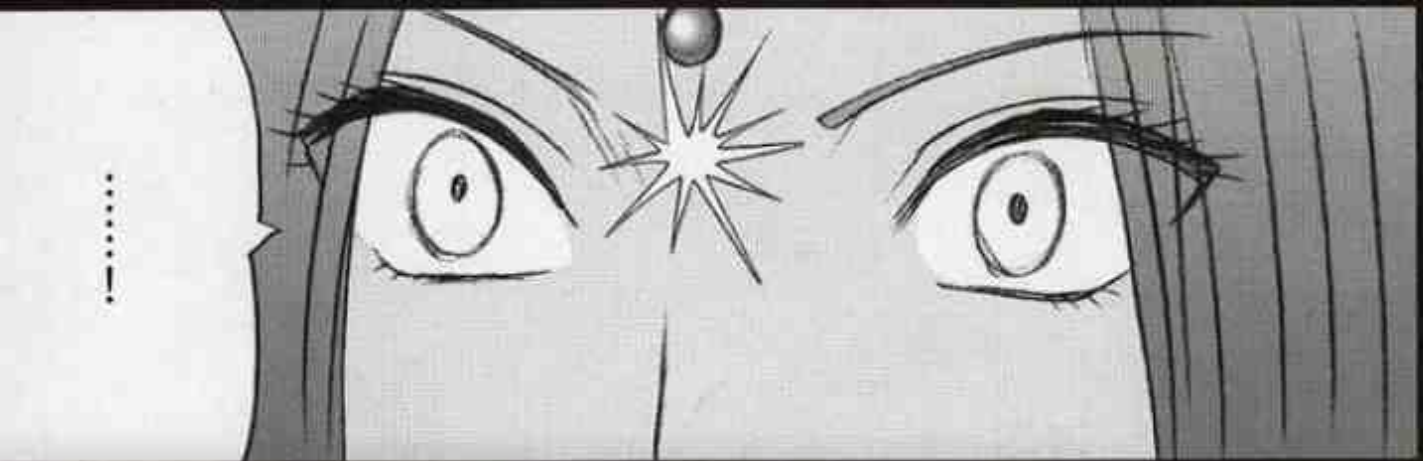


マーニヤ
屈辱の踊り

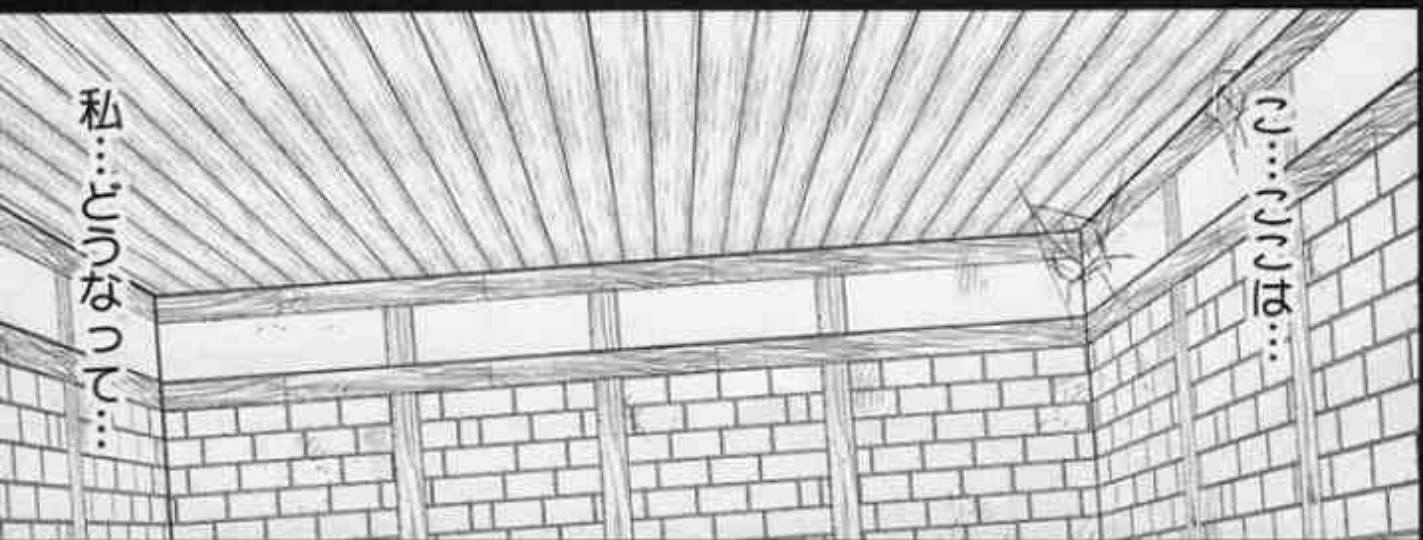
後編



.....

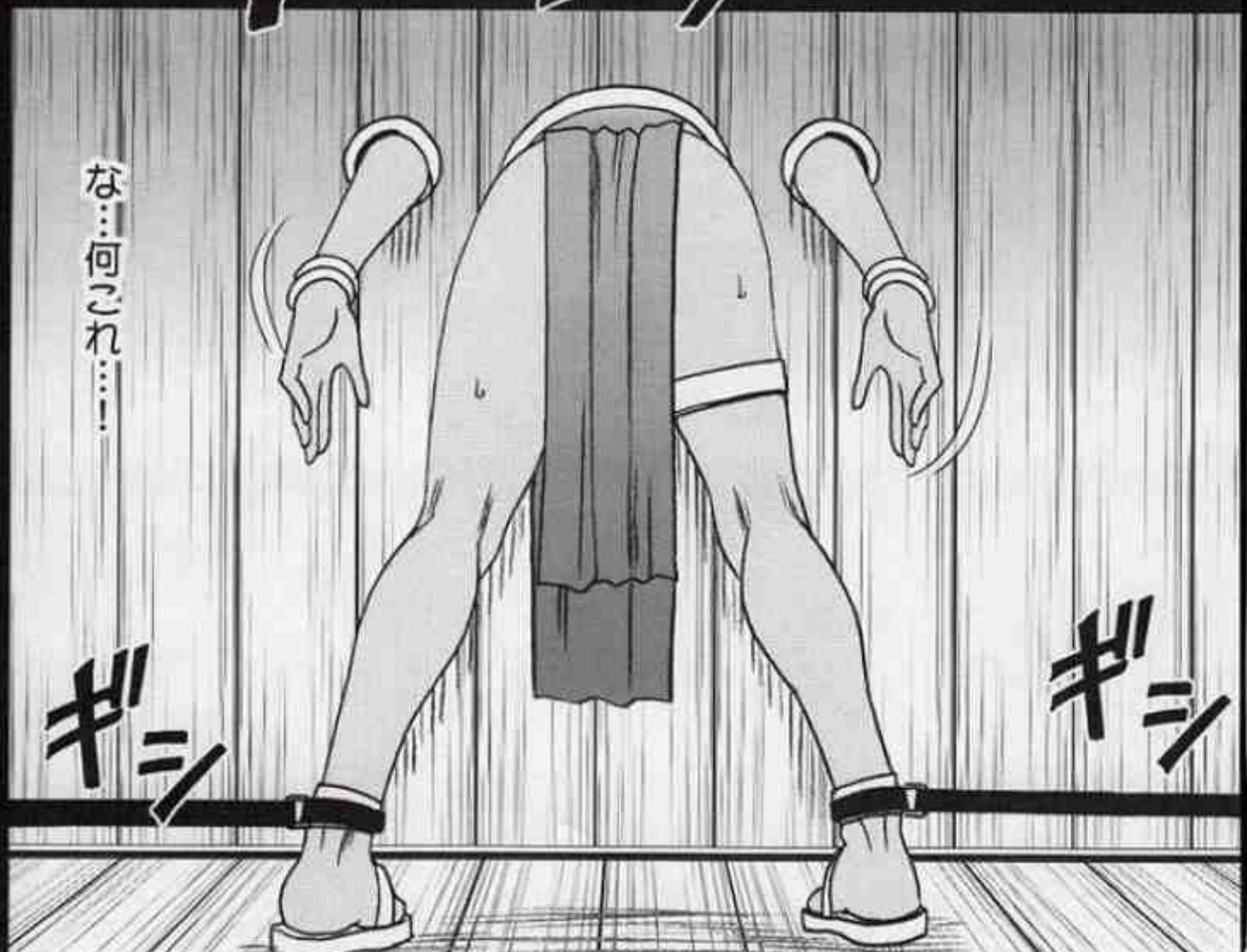


.....!



私...どうなって...

.....





.....!!



ム.....!!

抜けない.....!!



あ...アンタ!

さっきの...!



目を覚ました
みたいだね
マーニャちゃん

さゆ

さゆ

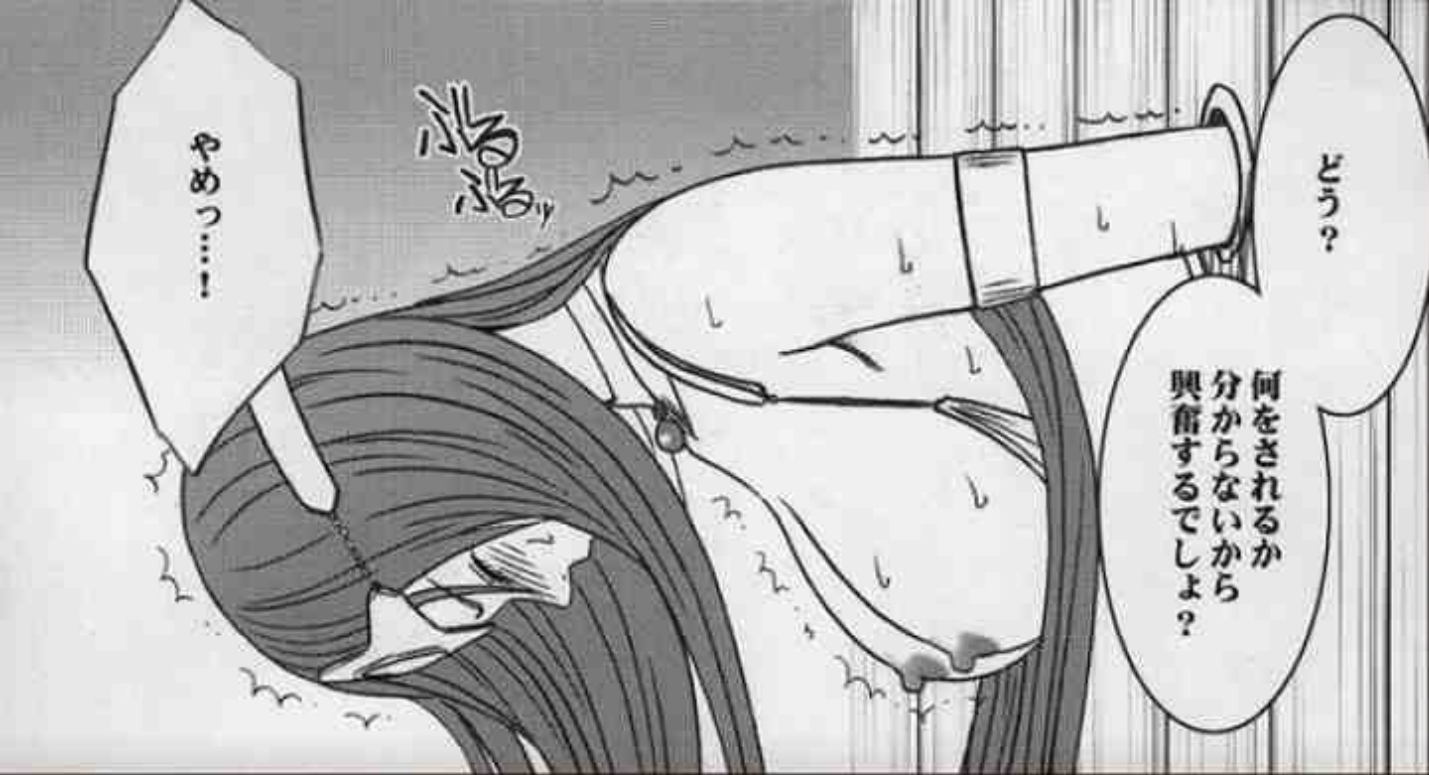


な...
何を
する気
なの!?

決まってる
でしょ?

.....!





やめっ...

はっはっ

とっ...

何をされるか
分からないから
興奮するでしょ？



んん!!

ほろほろ
こっは
どうかな？



顔を
見せなさいよ！

ひ...卑怯もの！



もうちよつと
こっちかな？

んん!!

んん!!



どう
気持ちイイでしょ？

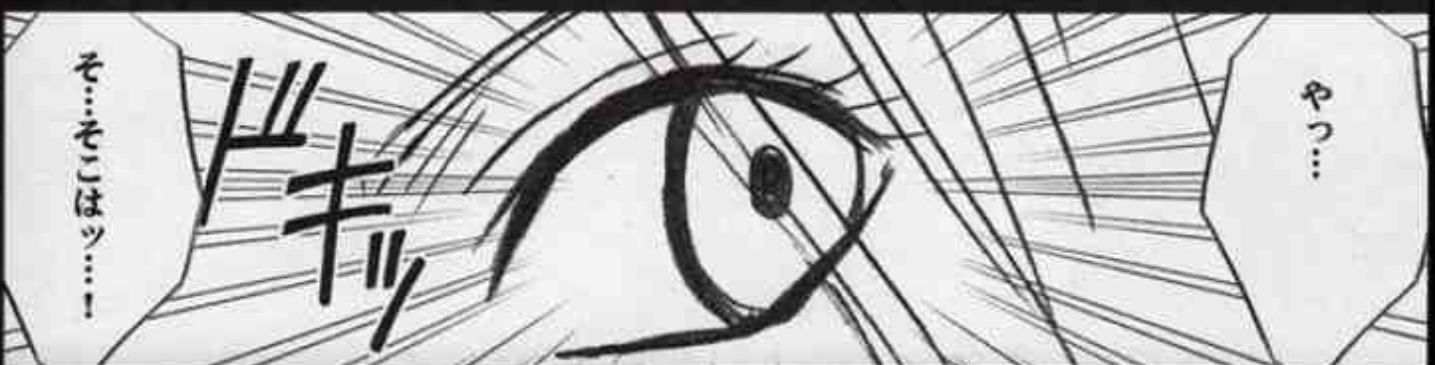
マーニャちゃんの
好きなクスリ
ココにもタップリ
塗ってあげたよ

気持ちよくなんか
ないわよ……！

あんたみたいな
ヘタクソの
愛撫なんて……！

んんッ！！







ん？
誰だ
お前……！

どこから……

……!
!?

お……おい！

うあああ！

……!

向こうで何が
あった？

誰か
違う男が……？

え……何？





ん!!



ま…待って!

何を…!

くちゅ



あッ!!

じゅんじゅん…!

この男も…!?

ああ!



くちゅ

くちゅ

せつがく助かると
思ったのに…!

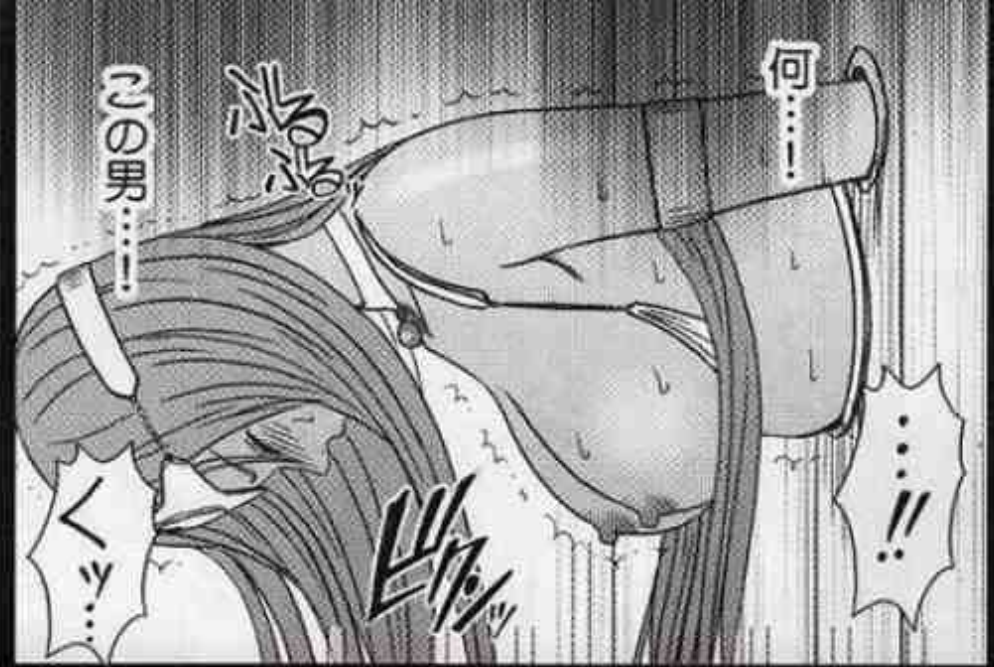


くちゅ

そんな…!



さっしきの男よこま
うまくて...!!



この男...!!

何...!!

!!



また見ず知らずの男に...!!

うそっ...ダメ...!!

ん?!

はあ!!

顔も分からないような男に...!!

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ



イカされる……!!

あぁあ
あぁあ
あぁあ
!!!

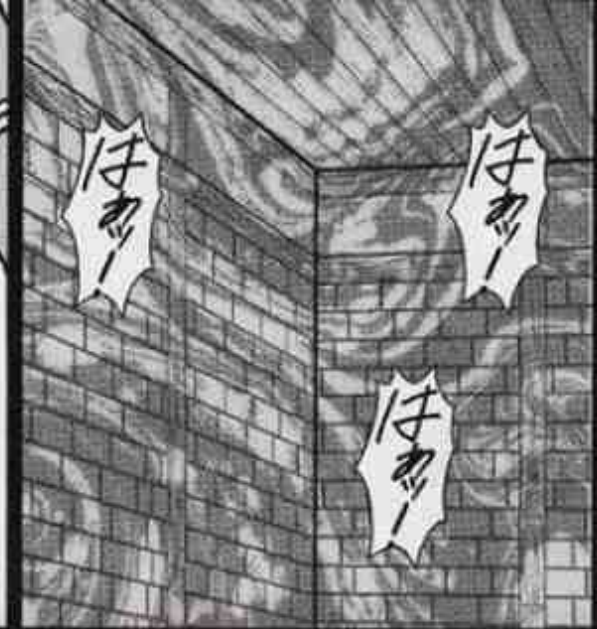
あぁあ
あぁあ
あぁあ



い... い...
イツちやつた...

ム...ム...ム...

ズルズル



はあ

はあ

はあ



!!!

ヒキ



こ...この男
うますぎる...

このままじゃ
私...
簡単じゃ何度か...

ズルズル



!!!



ズル

えっ？

ちよつ…
ちよつと待って！

ズズズズ

ま…まさか！

ズズズズ

ダメ…！

それはダメ！

グッ

待って！
おねがい！

ダメ…！
私…！

犯される！

ズズズズ





うわっ!!

ヒッ!!

ヒッ!!

あッ!!

ヒッ!!



こんな見ず知らずの男のモノが...!!

あッ!!

ウッ!!

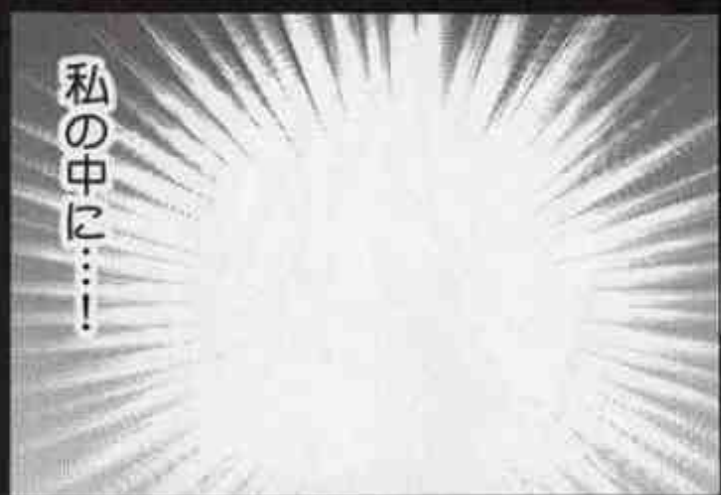
ウッ!!

はッ!!



こんなに...深く突き刺さって...!!

くっ!!



私の中に...!

拒絶したいのに……!

抵抗できない……!

ああ!

パツッ

パツッ

んん!!

パツッ

あッ!!

んん……

カラタが
言うことを
きかない……!

どんだん
引きずり
込まれる……!

あつあつ

こ…この男…
誰なの…!?

あッ
ズッ
ズッ

あッ
ズッ
ズッ

一番きもちのイヤとこのき
狙って突いでくる…!

あッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

こんなのもう
ガマンできない…!

グッ
グッ

グッ
グッ



や...やめっ！

せ...せ...

ふるふる



ダメ！

ああっ！

せ...せ...

ふるふる



ダメ...!!
負ける！

快感で負ける!!

んんッ!!

んんッ!!

イク...!!

ふるふる

